

2010年(平成22年)
8月5日 第151号
毎月3回 5・15・25日発行

高齢者住宅新聞

発行本

TE

発行年間



グロービア
村瀬仁章社長

グロービア(東京都中央区)は、認知症を対象とするサプリメントを開発。2007年から販売を開始、現在全国160ほどの医療機関が採用する。認知症の診療が専門の愛知県の名古屋フォレストクリニックでは、フェルガードの治験に協

力、効果を実証している。製品名は「フェルガード」。主成分はポリフェノールの一種で米ぬかから抽出されるフェルラ酸。認知症のアルツハイマー型は、βアミロイドが脳に蓄積され、凝集すると毒性に変わり発症すると言われているが、「このフェルラ酸にβアミロイドの凝集を抑制する効果がある」という(村瀬仁章社長)。もうひとつの主成分が

認知症対象の サプリメント

医療機関160超が採用

ーデンアンゼリカには神経再生効果があり、神経細胞のネットワークを再構築する役目を果たす。製品にはガーデンアンゼリカの配分量が多い興奮系とガーデンアンゼリカの量を抑えた抑制系の2種を用意。興奮系薬剤の「ニューフェルガード」は穏やかなタイプの認知症に効果。無表情でうつ状態の患者に適している。抑制系薬剤の「フェルガード100M」は興奮状態にある患者に効果を発揮する。

これまでアルツハイマー型、レビー小体型、前頭側頭型(ピック病)、軽度認知障害(MCI)などの認知症で効果が確認されている。1週間に1件ほどのペースで採用する医療機関が増えている。販売数は月間7000~8000箱。利用者は50000~60000人にのぼる。価格は「ニューフェルガード」が1万5000円。「100M」が6300円。いずれも1箱60包入り。朝夕に1包ずつの使用で1カ月の分量がある。